

Aトラック 選考問題（1）

【質問1】共通

あなたがミニキャンプに応募された動機について教えてください。また、この講義で学んだことを何に役立てたいかを教えてください。

【質問2】

危険の列挙：SNS 上で他のユーザーが投稿していた <https://evil.example.com> というリンクを踏んだとします。このとき、遷移先のページで発生し得る危険の種類を可能な限り挙げてください。加算方式で採点しますので、減点を気にせずに様々な可能性について考えてみてください。

【質問3】

危険の詳細：質問2 で挙げた危険から危険を1つ選び、それが発生し得るシナリオを教えてください。このとき、その危険の発生に必要な条件があれば、それを可能な限り明記してください。必要な場合にはそのシナリオが有効である根拠（信頼性の高いサイトや書籍からの引用や、自分で行ったテスト結果）が添えてあるのが望ましいです。シナリオの成立に必要な条件が存在する場合、そのような条件下でしかシナリオが成立しない理由をさらに追及した記述も歓迎します。

Aトラック 選考問題（2）

【質問4】

異常検知技術の活用事例を一つ挙げてください。次に、挙げた事例を、コンピュータを使って処理することを考えたとき、どのような情報がコンピュータに入力され、最終的にどのようにして正常・異常を判定するのかを記載してください。調べた結果をまとめても、自身で思いついた方法を記載しても構いません。

【質問5】

異常検知では、「正常」と「異常」のしきい値を事前に決める必要があります。このしきい値はどのようにして決めるのが良いでしょうか？異常検知技術の活用事例（質問4と異なっても構いません）を一つ上げ、その事例について、しきい値の決め方を記載してください。調べた結果をまとめても、自身で思いついた方法を記載しても構いません。

【質問6】

①AIはどのようなケースで利活用が考えられるか。②そして、AIはどのようなリスクが内在していると思うか。自身のバックグラウンドや興味範囲を踏まえ、できるだけ話を掘り下げて語ってください。

（ChatGPTを活用しても構いません。自身の考え、興味範囲を踏まえて色々語ってください。）

Bトラック 選考問題

【質問1】共通

あなたがミニキャンプに応募された動機について教えてください。また、この講義で学んだことを何に役立てたいかを教えてください。

【質問2】

サイバーインシデント対応のフェーズを順番に並べ替えてください。

①復旧、②検知、③分析、④初動対応、⑤事後作業、⑥暫定対応

【質問3】

自社のWebサイトで使用しているソフトウェアで深刻な脆弱性が公表されました。ハードウェアが古く当該ソフトウェアのバージョンアップには1年くらいかかりそうです。どのようにしたらよいでしょうか。（複数選択可）

- ① サービスの停止（含む攻撃経路の遮断）
- ② 脆弱性が見つかった機能の停止
- ③ アクセス元ipアドレスの制限
- ④ 攻撃されていないか監視
- ⑤ WAFなどを緊急導入

Cトラック 選考問題

【質問1】共通

あなたがミニキャンプに応募された動機について教えてください。また、この講義で学んだことを何に役立てたいかを教えてください。

【質問2】

あなたがペネトレーションテスターとして働いています。ある日、IoTデバイスのセキュリティをチェックするタスクが割り当てられました。様々な種類のIoTデバイス（例：車、Wi-Fiルータ、PC、スマートLEDなど...）が対象となります。これらのIoTデバイスにおいて、攻撃経路になりうるインターフェースは何か挙げてみてください（複数回答可）。

さらに、可能であれば、該当のインターフェースを選んだ理由を書いてください。対象となる機器は各自、一つ自由に設定してください。上で挙げたIoTデバイスの例以外でも問題ありません。

Dトラック 選考問題

【質問1】 共通

あなたがミニキャンプに応募された動機について教えてください。また、この講義で学んだことを何に役立てたいかを教えてください。

【質問2】

脆弱性を世の中からなくすためには、どのような取り組みが考えられると思いますか？ ChatGPT等のLLMを使っても構いませんが、使った場合は、その出力に対してあなた自身の考え方を自分自身の言葉で補足するかたちで記載してください。

【質問3】

自分で開発したプログラムにおいて発生した、印象に残っているバグはどんなものですか？